

2009年4月3日

臨時理事会決定事項

財団法人 日本野球連盟

財団法人日本野球連盟（会長 松田昌士）は4月3日、臨時理事会を開催、本年度の80回目を迎える都市対抗野球大会について協議した。

主催者である毎日新聞社と日本野球連盟では、記念大会を盛り上げるべく様々なイベントの実施へ向けて協議しているが、100年に一度とも称される世界的な経済不況の影響もあり、実施に向けては慎重を期すところである。

当連盟としては、各企業の経費軽減に繋がっていく制度改革や対応策についても別に協議しているが、一方で各企業を取り巻く環境が厳しい状況の中であっても、企業スポーツとしての社会人野球の存在価値を多くの方々にアピールしていくことも重要である。

また、「都市対抗野球大会」が社会人野球そのものを象徴する文化であり、最も価値観の高い大会であることを鑑みて、第80回記念大会に限定して出場チーム数を拡大させることとし、以下のとおり承認された。

1. 期日
2009年8月21日（金）から12日間
2. 球場
東京ドーム
3. 出場チーム数の増枠と予選地区割り
 - (1) 出場チーム数
36チーム（4チーム増とする）
 - (2) 地区割り（増枠分のみ）
 - ① 北海道地区・東北地区の次点チームから1チーム
（北海道2位と東北3位チームで予選を行い、1チームが代表となる。）
 - ② 関東地区に1チーム増
 - ③ 東海地区に1チーム増
 - ④ 九州地区に1チーム増
 - (3) 予選日程の追加
本増枠に伴い追加・変更となる予選日程については、別途広報する。

4. チーム数増に伴う試合方法

(1) 試合方法

試合増となった4試合分については、初日を3試合とし、4試合日を2日間設けることで対応する。

(2) 延長試合対策

4試合日が増えたことを受けて、タイ・ブレイク制の導入規則を変更する。
改正) 試合時間に関係なく11回からタイ・ブレイク制とする。
ただし、準決勝戦・決勝戦は除く。

(3) 試合開始時刻

4試合日	9:00	12:20	15:40	19:00
3試合日	11:00	14:30	18:00	
準決勝	14:00	18:00		
決勝	18:00			

5. 出場チームに対する経費軽減策

(1) 開会式の縮小

全チームが揃う従来の開会式は行わない。
開幕戦の直前に第80回大会記念表彰及び最低限のセレモニーのみを行う。

(2) その他

運営委員会にて、別途、検討する。